

精神科神経科

■ 初期研修 1～2年次の研修目標

● 研修期間

当院の初期研修では1年次に1ヶ月、2年次に最長で11ヶ月までを精神科神経科での研修にあてる事が出来る。

● 担当する主な業務

初期研修医が担当する主な業務は以下の通りである。指導医の下でこれらの業務を経験することを通して精神科領域における診断と治療、対応の基本を学ぶ。

- ・ 入院患者診療
- ・ 初診外来での病歴聴取と陪席
- ・ 指導医の時間外診療の補助
- ・ ケースカンファレンスでの症例提示

● 到達目標

当科における初期研修医の具体的な到達目標は以下の通りである。

- ①統合失調症、気分障害、認知症の診断と治療について、基本事項を知る。
- ②精神疾患の診察において、精神科的現症の聴取と記載の基本技法を身につける。
- ③精神医学的面接の基本技法を身につける。
- ④精神科領域の各疾患に対して行われる薬物療法について、概要と副作用を知る。
- ⑤電気けいれん療法の補助を行い、基礎的知識と技法を身につける。
- ⑥脳波所見の解釈の基本を知る。
- ⑦器質因による精神症状の鑑別に必要な各種検査を知る。
- ⑧任意入院、医療保護入院の適応と手続きを知る。
- ⑨隔離、身体拘束の適応と手続き、リスクを知る。
- ⑩救急外来での精神科領域における初期対応の基本事項を知る。
- ⑪精神障害を持つ方が利用出来る社会資源について基本を知る。

■ 主なスケジュール、勉強会

指導医、外部講師によるレクチャー、各研究グループのリサーチ・ミーティングなどは、すべて初期研修医も出席可能であり、これらへの積極的な参加を通じて、精神医学の基本事項から専門的な研究まで、幅広い知識に触れる事ができる。

● 主な検討会とレクチャー

月	多職種合同カンファレンス 発達カンファレンス ケースカンファレンス
火	研修医向けレクチャー (診断・せん妄・薬物療法)
水	摂食障害カンファレンス 摂食障害当事者・家族勉強会 研修医レポート発表(月1回)
	医局会・退院報告 医局セミナー(不定期)
金	脳波判読(月1回)

● 主な勉強会

- ・画像グループ progress meeting 毎週水曜日15時～
主に精神科領域の脳機能/構造画像についての英語論文抄読・研究報告
- ・精神科レクチャーコース 月2回 水曜
- ・精神病理サークル 第1月曜日19時～
精神病理・精神療法を中心とした幅広い内容の文献抄読・研究報告
- ・京都動機づけ面接を学ぶ会 第2～3木曜日18時15分頃
動機づけ面接を中心に精神科面接の基本的態度についての症例・研究報告
- ・“fundamenta”勉強会
主に精神医学に関連する科学哲学領域の文献抄読
- ・京都解離トラウマ研究会 2ヶ月に1回 水曜
解離・外傷関連の精神疾患についての症例検討
- ・神経心理勉強会 月1回
脳損傷・神経心理領域の英語論文抄読・研究報告

京都大学精神科神経科 キャリアプランの例

